

金沢の**魅力**を発信しよう

金沢城 兼六園

SDGs ⑪ 住み続けられるまちづくりを

金沢市立大浦小学校 6年

1. 金沢の魅力とSDGsとのつながり

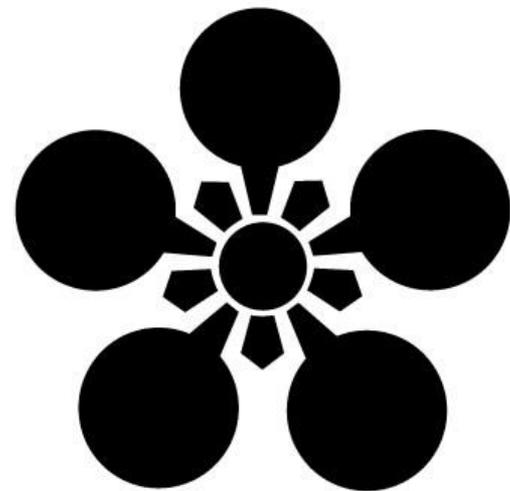
◎加賀百万石の歴史

◎新幹線の開通

▲市民としての十分な知識

▲市・県内外への魅力の発信

→SDGs ⑪住み続けられるまちづくりを



2. 金沢城を選んだ理由

- その時代を感じることができるから
- 歴史散策スポットとしても有名だから
- たくさんの見所
があるから



3. 金沢城の歴史

- 築いたのは **佐久間盛政**
- 古くは天文15(1546)年
本願寺が金沢街堂を
創建したことに始まる。



3. 金沢城の歴史

- ・ 天正8(1580)年に織田信長の命を受けた佐久間盛政が築城を始める。
- ・ 3年後に前田利家が入城する。
- ・ 明治2(1856)年、まで加賀藩前田家の14代居城として金沢城が置かれた。



4. 金沢城の見所



鉛瓦

石川門



石垣



ぜひ
見てみて
ください！

5. 金沢歴史探訪で発見したこと

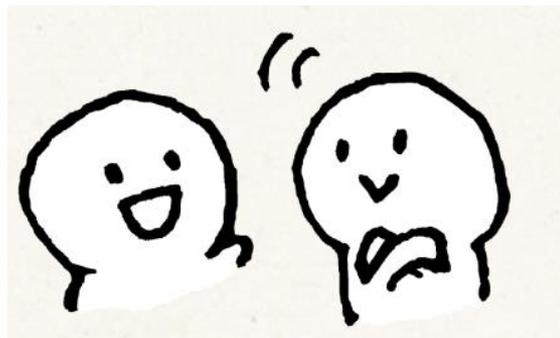
・ 金沢城の庭園の中の池泉

・ 石垣の3つの石づみの種類



6. 金沢城を伝えていくために

- 家族や友達など、周りの人に知らせる
- 歴史や見どころを伝える



7. 兼六園を選んだ理由

- 日本三名園の1つだから
- 歴史ある庭園だから
- 有名な観光スポットだから



8. 兼六園の歴史

- ・ 5代藩主前田綱紀を始めとした加賀藩歴代藩主により、形づくられてきた



兼六園の由来

『六つを兼ねる園』

洛陽名園記より

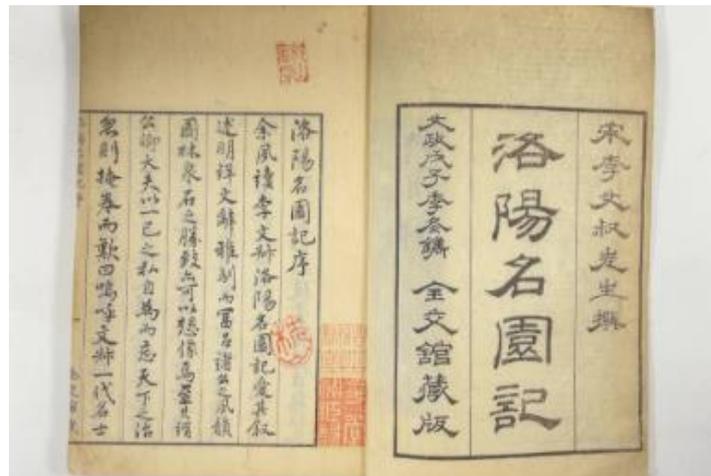
「洛人云う園圃の勝 相兼ねる能わざるは六

宏大を務るは幽邃少なし

人力勝るは蒼古少なし

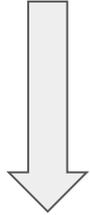
水泉多きは眺望難し

此の六を兼ねるのは惟湖園のみ」



意味

広々としていれば 静かな奥深さはなく
人工的であれば 古びた趣は少なくなる
また池や曲水や滝が多ければ 遠くは眺められない
つまりそれぞれ相反する六つの景観を兼ね備えている
のは「湖園」だけである



まさに兼六園がそうである



9. 金沢歴史探訪で発見したこと

- ・ 雪吊りを実際にしている様子
- ・ 徽軫灯笼近くに鳥が水浴びをしていた様子



10. 兼六園を伝えていくために

- 見どころや、由来を伝える
- 家族や友だちに伝える

